



つもりっこ

令和4年11月18日
第14号
益城町立津森小学校

11月20日(日)「つもりっ子まつり」

11月20日(日)は「つもりっ子まつり」を行います。本年度もコロナウイルス感染拡大防止のため、低・中・高学年に分かれて午前中のみの実施となります。当日の発表プログラムは既に配布しておりますが、劇や合奏などを中心に、各学年趣向を凝らした発表です。本来であれば、保護者の皆様には全学年の発表を見ていただきたいところではありますが、コロナ禍の状況でもあり、ご自分のお子様の発表の部(低・中・高)だけ観覧いただき入れ替えにご協力くださいますようお願いいたします。一昨年、この「つもりっ子まつり」もこのような方法で実施しております。全学年一緒に参加しおにぎりパーティも実施していた以前のかたちに戻るのはいつになるのでしょうか。



いのちの日学校集会



前号でお知らせしましたように本年度の「いのちの日学校集会」は、11月4日(金)に行いました。当日はNHKからの取材もあり、辻が峰の献花式と学校での集会の様子がニュースで放送されましたので、ご覧になった方もいらっしゃるのではないでしょうか。本年度の集会では、日奈久遭難事故の後に作られ歌われた「二十四の御霊に捧ぐ歌」を同窓生の方に歌っていただきました。70年も前の歌詞をしっかりと覚えておられて歌われる姿に感銘を覚えました。当日は、子どもたちも真剣な面持ちで参加し、質問に答えられる同窓生の方のお話をしっかりと聞くことができました。命の大切さを考える大切な時間となりました。

地震火災避難訓練

11月16日(水)に地震火災避難を行いました。今回は地区の防災士で学校運営協議会委員でもある西さんに訓練を見ていただき、講評と防災士の仕事について話をいただきました。本校には町内唯一の小学生防災士の田中君もいます。子どもたちは、防災士の役割について学び、より身近に感じる事ができたようです。熊本地震の記憶も薄れがちですが、改めて防災の大切さについて考える事ができた時間となりました。



リスクレベル2に上昇!



県内のコロナ感染者数が再び増加してきてリスクレベルが上がりました。改めて感染防止の意識を高めていかなければいけません。ご家庭でも注意を!